

石川県信用保証協会による新保証制度のメリットと活用法

# 継続的な取引関係を前提に いざというときの保証を提供

## 短期継続融資保証に予約保証を組み合わせた新制度を創設

**平** 成28年2月17日、全国地方銀行協会との会合で、金融

庁は「経営難の中小企業にも成長融資を」と要請した。この会合において金融庁は、運転資金融資の手段として「短期継続融資」の活用を提案。手形貸付の書替え継続を促進する姿勢を表明した。

金融庁のこうした要請に先立つこと約10カ月、石川県信用保証協会は、平成27年4月に「短期継続融資保証」と「無担保予約保証」を組み合わせた全国初の保証制度を創設。中小企業・小規模事業者と金融機関、そして信用保証協会という「三者の信頼関係」を前提条件とした新たな保証スキームの

取扱いをスタートした。本レポートでは、新保証制度創設の背景や狙い、金融機関での利用状況などを紹介する。

### 一極集中が安定的な資金調達を阻害する仕組み

平成27年3月14日の北陸新幹線開業により、金沢駅は東京駅と約2時間半で結ばれた。開業前から約1時間20分の短縮である。交流人口・消費の拡大など、北陸新幹線金沢開業は石川県内経済に大きな影響を与えた。政府の経済対策等により、昨年は大企業を中心に企業業績改善の流れが加速。新幹

線効果もあった石川県内では、中小企業・小規模事業者を取り巻く金融環境も、着実に改善に向かっている。

「経済情勢の改善などを背景に、体力のある銀行を中心として、保証付き融資からプロパー融資へのシフトが進んでいます。プロパー融資の推進自体に問題はないのですが、私どもは、資金調達先の一極集中が進むことによって、経済情勢の急変時や不測の事故、災害時などに緊急的な資金需要が発生した際、中小企業等の資金繰りに支障が出るのではないかと危惧していました」（石川県信用保証協会総務企画部・猪谷浩之次長兼企



画課長)

金融庁が「担保・保証に過度に依存しない融資」の推進を要請していることもあり、全国の信用保証協会において、保証承諾・保証残高ともに減少が続いている。マインナス金利政策による貸出金利の低下を受け、調達コストを軽減するためプロパー融資を選択するケースは今後も増えるだろう。

猪谷次長が言うように、プロパー融資の割合が高まること自体に問題はない。しかし、創業間もなれる「信頼関係」が、無担保予約保証の前提となる点だろう。「短期継続融資、つまり手形貸付の書替えを継続するためには、金融機関は企業を継続的にモニタリングします。手形の書替えの都度必ず企業を訪問し、お客様の入りや機械の稼働状況なども詳細にチェックするはずですが、そこで、短期継続融資によって金融機関がしっかりと業況を把握している企業については、その取引関係を信頼し、緊急時の保証を約束するという仕組みの制度を創設したので

い企業や信用力の乏しい企業、経営状況は厳しくとも地域になくはならない企業など、信用保証を必要とする企業は必ず存在する。また、プロパー融資を推進する金融機関では、保証付き融資の肩代わりや既存借入れの一本化などで対応するケースが多く、取引の困り込み、調達先の一極集中が進むことも少なくない。調達先が一つの金融機関に集中すると、万一その金融機関の融資条件をクリアできなかつたとき、企業は資金繰りに窮してしまう。

もちろん信用保証協会では、経済情勢の急変時などに利用できる

保証制度を各種整備している。しかし、平時から取引のない企業からの保証申込みについては、保証審査に相応の手間と時間を要してしまう。緊急的な資金需要であるのに、保証審査によって融資のタイミングを逸するおそれも否定できないのだ。

### 短期継続融資保証を前提に緊急時の保証を約束

こうした背景の下、「いざというとき」に資金を円滑供給する仕組みとして、①保証付き融資を対象に短期継続融資の保証を行い、②短期継続融資保証の利用者については同保証利用額の2倍以内で無担保の保証予約を受けるという仕組み(図表1)。最大の特徴は、短期継続融資保証によって構築さ

れる「信頼関係」が、無担保予約保証の前提となる点だろう。「短期継続融資、つまり手形貸付の書替えを継続するためには、金融機関は企業を継続的にモニタリングします。手形の書替えの都度必ず企業を訪問し、お客様の入りや機械の稼働状況なども詳細にチェックするはずですが、そこで、短期継続融資によって金融機関がしっかりと業況を把握している企業については、その取引関係を信頼し、緊急時の保証を約束するという仕組みの制度を創設したので

いざというとき、すなわち緊急時への備えとしては、全国統一の制度として「予約保証」がある。

これは、あらかじめ金融機関および信用保証協会の審査を受け、将来の保証付き融資の予約を行うことができる制度だ。予約時に手数料等を支払う必要はないが、予約に基づき将来、実際に保証付き融資を受ける場合には、一般の保証よりも1区分高い保証料率が適用される(例えば、責任共有の場合、5区分の保証料率は1・15



▶石川県信用保証協会総務企画部・猪谷浩之次長兼企画課長

図表1 制度概要 (いずれも責任共有制度の対象)

短期継続融資保証	保証対象者	保証付き融資利用3年以上(完済後2年以内の者も含む)
	取扱金融機関	上記保証対象者との取引が3年以上あり、かつ石川県信用保証協会と覚書を締結している金融機関(一企業一金融機関)
	保証限度額	100万円以上1000万円以下(一般無担保保険の範囲内)
	保証期間	1年間(条件変更手続きで3年以内)
無担保予約保証	保証対象者	短期継続融資保証利用者
	取扱金融機関	短期継続融資保証取扱金融機関
	保証限度額	短期継続融資保証利用額×2倍以内(一般無担保保険の範囲内)
	保証期間	7年以内(一括の場合は1年以内)
資金使途		運転資金(疑似資本性資金)
保証対象者		短期継続融資保証利用者
取扱金融機関		短期継続融資保証取扱金融機関
保証限度額		短期継続融資保証利用額×2倍以内(一般無担保保険の範囲内)
保証期間		7年以内(一括の場合は1年以内)
資金使途		運転資金、設備資金(不動産取得資金を除く)